

宮崎県南部信用組合

半期REPORT 2016

平成28年度上半期経営情報
(平成28年9月末現在)

経営情報(半期情報の開示について)

皆様には、日頃より格別のご愛顧お引き立てを賜り、心から御礼申し上げます。
この度、平成28年度上半期(平成28年4月1日～平成28年9月30日まで)の経営概況をまとめましたので、ご理解を深めていただく資料として、ご高覧賜りたいと存じます。

宮崎県南部信用組合は、地域の皆さまに本当にお役に立てる金融機関をめざし、これまで以上に経営の健全性と基盤強化に努めてまいりますので、一層のご支援とご指導のほど、心からお願い申し上げます。

平成28年11月

宮崎県南部信用組合

理事長 平原春義

(単位:千円)

◆貸借対照表

科 目	資 産 の 部		科 目	負 債 及 び 純 資 産 の 部	
	平成28年9月末	〈参考〉平成28年3月末		平成28年9月末	〈参考〉平成28年3月末
現金・預け金	4,735,855	4,470,361	預 金 ・ 積 金	9,143,302	8,742,165
有 価 証 券	224,580	224,580	借 用 金	-	-
貸 出 金	4,580,638	4,449,194	そ の 他 負 債	9,567	11,476
そ の 他 資 産	89,675	100,468	引 当 金	41,141	40,951
有 形 固 定 資 産	122,872	116,207	債 務 保 証	7,075	7,145
無 形 固 定 資 産	1,631	1,631	負 債 の 部 合 計	9,201,086	8,801,739
債 務 保 証 見 返	7,075	7,145	出 資 金	216,139	213,034
貸 倒 引 当 金	△ 159,219	△ 172,927	資 本 剰 余 金	100,000	100,000
(うち個別貸倒引当金)	△ 149,789	△ 158,622	利 益 剰 余 金	85,882	81,888
			組 合 員 勘 定 合 計	402,021	394,922
			そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	-	-
			純 資 産 の 部 合 計	402,021	394,922
資 産 の 部 合 計	9,603,108	9,196,661	負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	9,603,108	9,196,661

(注)記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。

◆損益計算書

(単位:千円)

科 目	平成28年9月末	〈参考〉平成28年3月末
経 常 収 益	105,781	193,794
資金運用収益	82,422	172,237
役務取引等収益	4,061	9,108
その他業務収益	1,061	4,846
その他経常収益	18,235	7,601
経 常 費 用	101,384	259,755
資金調達費用	2,224	4,421
役務取引等費用	23,285	45,143
その他業務費用	-	23,217
一般貸倒引当金繰入額	-	5,170
経 常 費	75,664	161,732
その他経常費用	209	20,069
経 常 利 益	4,396	△ 65,960
特 別 利 益	-	-
特 別 損 失	-	18
税引前当期純利益	4,396	△ 65,979
法人税、住民税及び事業税	402	1,367
当 期 純 利 益	3,994	△ 67,346
繰越金(当期首残高)	-	15,457
当 期 未 処 分 剰 余 金	3,994	△ 51,889

(注)記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。

◆自己資本比率の構成

(単位:千円、%)

項 目	平成28年9月末	〈参考〉平成28年3月末
出資及び資本剰余金	316,139	313,034
利 益 剰 余 金	85,888	81,888
外部流出予定額(△)	-	-
一般貸倒引当金コア資本算入額	9,430	14,304
コア資本にかかる基礎項目の額	411,047	409,226
コア資本にかかる調整項目の額	-	-
自己資本の額	411,047	409,226
資産オン・バランス項目	4,281,781	4,011,626
うち経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	▲ 30,043	▲ 30,049
オフ・バランス等取引項目	6,516	6,699
信用リスク・アセット額の合計額	4,288,297	4,018,315
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8%で除して得た額	288,226	288,226
リスク・アセット等の額の合計額	4,576,524	4,306,541
自己資本比率	8.98	9.50

(注)記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。

◆金融再生法開示債権及び同債権に対する保全額

(単位:千円、%)

区 分		債権額 (A)	担保・保証等 (B)	貸倒引当金 (C)	保全額 (D)=(B)+(C)	保全率 (D)/(A)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	〈参考〉平成28年度3月末	152,435	12,326	140,109	152,435	100.0
	平成28年度9月末	151,110	12,015	139,095	151,110	100.0
危険債権	〈参考〉平成28年度3月末	19,895	1,382	18,513	19,895	100.0
	平成28年度9月末	15,565	4,872	10,693	15,565	100.0
要管理債権	〈参考〉平成28年度3月末	6,613	3,591	131	3,722	56.3
	平成28年度9月末	22,622	16,985	448	17,434	77.1
不良債権計	〈参考〉平成28年度3月末	178,944	17,299	158,753	176,053	98.4
	平成28年度9月末	189,298	33,873	150,237	184,110	97.3
正常債権	〈参考〉平成28年度3月末	4,285,224				
	平成28年度9月末	4,407,123				
合 計	〈参考〉平成28年度3月末	4,464,169				
	平成28年度9月末	4,596,422				

(注)平成28年9月末の計数は、「金融機能の再生のための緊急処置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権のカテゴリーにより分類し、以下の簡便な方法により算出しております。従って、平成28年3月末の計数とは算出方法が異なるため、計数は連続していません。

〈平成28年9月末の算出方法〉

- 1.債務者区分については原則として平成28年3月末時点における自己査定による債務者区分を基準としております。ただし、4月1日から9月末までに倒産、不渡り等の客観的な事業ならびに内部格付による債務者区分の変更等のあった債務者については、当組合の定める基準に基づく債務者区分見直し後の債務者区分によっております。
- 2.「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」の金額は、債務者区分でいう破綻先及び実質破綻先に該当する債務者に対する債権の合計です。
- 3.「危険債権」の金額は、債務者区分でいう破綻懸念先に該当する債務者に対する債権の合計です。
- 4.「要管理債権」の金額は、債務者区分でいう要注意先に該当する債務者に対する債権のうち、貸出条件を緩和している債権及び3か月以上延滞している債権の合計です。
- 5.「正常債権」の金額は、債務者の財務状態及び経営成績に特に問題がない債権であり、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」、「要管理債権」以外の債権の合計です。



◆自己資本比率(国内基準)

(単位:%)

	平成28年9月末	〈参考〉平成28年3月末
自己資本比率	8.98	9.50

◆預金・貸出金の状況

(単位:千円)

区分	平成28年9月末	〈参考〉平成28年3月末
預金残高	9,143,302	8,742,165
貸出金残高	4,580,638	4,449,194

◆貸出金業種別残高・構成比

(単位:千円、%)

業種別	平成28年9月末		〈参考〉平成28年3月末	
	金額	構成比	金額	構成比
製造業	45,389	1.0	30,520	0.7
農業・林業	104,961	2.3	59,803	1.3
漁業	15,954	0.3	46,631	1.0
鉱業、採石業、砂利採取業	—	—	—	—
建設業	184,745	4.0	186,786	4.2
電気・ガス・熱供給・水道業	198,246	4.3	139,864	3.1
情報通信業	—	—	—	—
運輸業・郵便業	9,891	0.2	10,698	0.2
卸売業・小売業	286,454	6.3	297,895	6.7
金融業・保険業	20,200	0.4	20,800	0.5
不動産業	308,085	6.7	202,298	4.5
物品賃貸業	—	—	—	—
学術研究・専門・技術サービス業	1,326	0.0	1,512	0.0
宿泊業	51,020	1.1	51,470	1.2
飲食業	45,984	1.0	46,934	1.1
生活関連サービス業・娯楽業	122,090	2.7	91,267	2.1
教育・学習支援業	—	—	—	—
医療・福祉	94,881	2.1	98,871	2.2
その他のサービス	126,063	2.8	123,702	2.8
その他の産業	28,839	0.6	29,837	0.7
小計	1,644,134	35.9	1,438,894	32.3
地方公共団体	655,325	14.3	693,258	15.6
個人(住宅・消費・納税資金等)	2,281,177	49.8	2,317,041	52.1
合計	4,580,638	100.0	4,449,194	100.0

◆損益の状況

(単位:千円)

区分	平成28年9月末	〈参考〉平成28年3月末
業務純益	▲ 13,629	▲ 53,492
経常利益	4,396	▲ 65,960
当期純利益	3,994	▲ 67,346

◆有価証券の時価情報

◎満期保有目的の債券で時価のあるもの

(単位:千円)

	平成28年9月末					〈参考〉平成28年3月末				
	貸借対照表 計上額	時価	差額	うち		貸借対照表 計上額	時価	差額	うち	
				益	損				益	損
社債	200,000	199,900	▲100	—	100	200,000	199,620	▲380	—	380
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合計	200,000	199,900	▲100	—	100	200,000	199,620	▲380	—	380

◎その他有価証券で時価のあるもの

(単位:千円)

	平成28年9月末					〈参考〉平成28年3月末				
	取得原価	貸借対照表 計上額	評価差額	うち		取得原価	貸借対照表 計上額	評価差額	うち	
				益	損				益	損
株式	24,580	24,580	—	—	—	24,580	24,580	—	—	—
債券	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
国債	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
地方債	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
社債	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合計	24,580	24,580	—	—	—	24,580	24,580	—	—	—

◆地域貢献活動

■融資を通じた地域貢献の状況

※当組合は地域貢献活動として、当組合営業エリアに居住する個人の方への生活環境の向上に必要な資金の支援及び事業を営む中小零細事業者(法人・個人)の方への事業応援資金の支援を積極的に行っています。

◎貸出先数・件数・金額

項目	平成28年 9月末	〈参考〉 平成28年3月末
	貸出先数 (先)	1,062
貸出件数 (件)	1,549	1,516
貸出金残高 (千円)	4,580,638	4,449,194

◎融資制度等の利用状況

種類	平成28年9月末		〈参考〉平成28年3月末	
	件数(件)	残高(千円)	件数(件)	残高(千円)
宮崎県融資制度	10	20,603	10	19,708
日南・串間市融資制度	33	64,206	30	60,593
商工会議所・商工会	1	7,100	1	7,280
保証機関	35	48,404	36	54,472

◎貸出先の主な内容

貸出金	使途	平成28年9月末		〈参考〉平成28年3月末	
		件数(件)	残高(千円)	件数(件)	残高(千円)
事業者	運転資金	125	1,102,584	132	1,133,639
	設備資金	97	1,139,972	93	1,034,548
個人	住宅資金	190	1,259,641	183	1,260,801
	消費資金	1,110	962,041	1,068	884,723
その他		27	116,400	40	135,483

トピックス

しんくみピーターパンカード利用代金に係る寄付金贈呈式



28年度上期しんくみピーターパンカード利用代金に係る寄付金を青少年の健全育成を目的として「福祉ボランティア 百日紅会」に、地域の子供たちへ絵本を送る活動資金として贈呈いたしました。

しんくみピーターパンカードとは？

「しんくみピーターパンカード」は、すべての子供たちとその家族の、こころと身体の健全な育成を支援するカードです。

しんくみピーターパンカードでショッピングすると、ご利用額の0.5%が信組業界の選定したチャリティ関連諸団体やロンドンのグレート・オーモンド・ストリート病院こどもチャリティに寄付されます(カードご利用者に負担をかけることはありません)。この寄付金は日本の障害や難病とたたかっている子供たちやその家族への支援活動、および子供たちの健全育成活動に、さらに世界の病気の子供たちに役立てられます。

しんくみの日週間(9月1日から9月7日)



カボチャの重量あて



交通指導



クリーン活動

地域貢献



福祉施設清掃ボランティア



南郷町商工会との連携

地方公共団体との連携



平成28年5月18日串間市役所において、串間市と当組合との「包括的連携に関する協定」締結式を行いました。協定は双方が有する理念及び地方創生の実現に向け、相互に協力を行い、将来にわたり「活力ある串間市」を維持することを目的としております。なお、協定第一弾として平成28年6月1日から、「ためよう「お金」へらそう「脂肪」けんしん健康サポート定期預金『てげハッピー』」を発売しましたが、串間市国民健康保険の特定健診・後期高齢者健康診査を受診された方を対象に金利を優遇する商品となっております。

南九州4信用組合との提携



平成27年9月8日全信組連福岡支店において、当組合、大分県信用組合、熊本県信用組合、鹿児島興業信用組合の4信用組合が地域創生に対応した体制づくりとして「包括的連携協力に関する協定」を締結いたしました。その第一弾として、南九州四信組提携懸賞品付定期預金《コラボレーション》を平成28年3月に発売し、平成28年9月7日抽選会を行い、当選されたお客様に宿泊券と3県の特産品を贈呈させていただきました。

大分県信用組合との提携



大分県信用組合が東九州自動車道開通記念として平成27年6月1日から同年12月30日まで募集した懸賞品付き「けんしんプレミアム定期積金」(募集額50億円)の懸賞品として、当組合の取引先商品を宮崎県産品として5,000円相当100セット、2,000円相当200セットを採用していただき、平成28年10月18日大分県信用組合において抽選会が行われました。

その他の出来事

- 平成28年4月1日 ジャックス提携レディースフリーローン・カードローン『輝』を発売いたしました。
- 平成28年6月1日 日南市包括連携商品 健診定期『たまる君』を発売いたしました。
- 平成28年6月1日 全国保証(株)住宅ローン利用者専用カードローンを発売いたしました。
- 平成28年6月24日 総代との意見交換会を開催いたしました。
- 平成28年7月31日 2016版ディスクロージャー誌を公表いたしました。

総代会の仕組みと役割

信用組合は、組合員の相互扶助の精神を基本理念に金融活動を通じて経済的地位の向上を図ることを目的とした協同組合組織金融機関です。また、信用組合には、組合員の総意により組合の意思を決定する機関である「総会」が設けられており、組合員は出資口数に関係なく、一人一票の議決権及び選挙権を持ち、総会を通じて信用組合の経営等に参加することができます。

しかし、当組合は、組合員4,676名(28年3月末)と多く、総会の開催が困難なため、中小企業等協同組合法及び定款の定めるところにより、「総代会」を設置しています。

総代会は、総会と同様に組合員一人一人の意思が信用組合の経営に反映されるよう、組合員の中から適正な手続きにより選挙された総代により運営され、組合員の総意を適正に反映し、充実した審議を確保しています。また、総代会は、当組合の最高意思決定機関であり、決算や事業活動等の報告が行われるとともに、剰余金処分、事業計画の承認、定款変更、理事・監事の選任など、当組合の重要事項に関する審議、決議が行われます。

総代は、組合員の代表として、総代会を通じて組合員の信用組合に対する意見や要望を信用組合経営に反映させる役割を担っています。

総代の選出方法、任期、定数

総代は、総代会での意思決定が広く組合員の意思を反映し適切に行われるよう、組合員の幅広い層の中から、定款及び総代選挙規約に基づき、公正な手続きを経て選出されます。

(1) 総代の選出方法

総代は組合員であることが前提条件であり、総代選挙規程等に則り、各地区毎に自ら立候補した方もしくは地区内の組合員から推薦された方の中から、その地区に属する組合員により、公平に選挙を行い選出されます。

なお、総代立候補者の数が当該地区における総代定数を超えない場合は、その立候補者を当選者として選挙は行っておりません。

(2) 総代の任期・定数

総代の任期は3年となっております。なお、当組合は地区(選挙区)を営業店単位に3つの地区に分け、総代の選出を行っています。

総代の定数は110名以内と定め、地区別の定数は、地区の組合員と総組合員数の按分比により算出しております。(平成28年3月31日現在の組合員総数は4,676人)。

■本店 52名

(敬称略、順不同)

総代氏名	阿部洋二③	安藤勝弥◆	岩満ひとみ②	池田義次⑥	伊知地康男◆	市元和敏◆	市元由孝⑥
	岩下かよ子②	河野賢二④	河野憲二③	門川重喜◆	神前信正⑥	川崎勝宜◆	川崎萬壽⑥
	河野和文③	鈴木安士④	高橋三二④	川野好幸③	桑山弘昭④	斉藤 斉④	坂元謙一◆
	阪元忠徹⑤	永倉 勲②	野崎公洋⑨	竹本政憲③	田中恵山②	谷端恒生④	塚本又義⑤
	時任俊一⑥	福山良平④	藤浦 弘④	橋本きい子⑤	濱川修一④	平木俊一⑤	福井清水⑤
	福井忠敏③	安竹 博⑤	山内良子②	山口直嗣⑦	松浦重文②	松田謙一郎⑥	森本克久⑥
	矢越祥一⑥	吉倉隆一④	東 修①	米倉廣敏⑥	渡辺浩希④	山倉定雄④	山下秀則⑧
	山下清春⑤	山口正信①	舟井 明①				

■串間支店 33名

(敬称略、順不同)

総代氏名	荒川政文③	有嶋由紀夫②	石上昭夫⑤	岩崎淳一③	江藤穂奈美③	江藤亮一④	海江田 暁③
	加藤裕久⑦	川田好弘◆	喜多祥一②	金川正美⑦	黒木茂樹◆	川崎 勉①	世良田義人⑦
	代口 修⑦	橘 保臣◆	立本岩実◆	立本昌富◆	田中安孝◆	谷口共一◆	津路博樹◆
	土居 亨③	富山真理子③	中村省吾②	西谷辰盛◆	西村武和◆	豊饒彰彦③	本田正平⑦
	松下富男⑥	松本英敏◆	森 健一郎③	柳田憲治⑥	吉田 巧③		

■日南支店 25名

(敬称略、順不同)

総代氏名	池田徳浩⑥	石元 厚⑥	安藤章吾①	鬼下二男⑥	金丸正一③	河野東一郎⑦	木下匡巨◆
	黒木新一◆	入中英雄①	坂本嘉平次⑤	谷脇逸郎⑧	寺坂早枝②	井上勝吉①	中津憲太郎②
	中津良光④	深水洋史⑦	星野隆幸⑦	村田實生⑥	築瀬 太②	山下貴史①	由地正男⑥
	河野典康①	坂元まゆみ①	長友則士①	武藤卓史①			

(注1) 氏名の後に就任回数を記載しております。

(注2) 就任回数が10回を超えている場合は◆で示しております

(注3) 氏名開示の同意を得られていない総代に関しては、「** **」と表示しております。

カードローン & 定期積金のセット商品

しんくみカード『かけるくん』

●いつでもお気軽に

当組合および提携金融機関のATMでお引き出しおよび一部金融機関にてご返済ができます。

保証人は
不要です。

積金の満期でご返済され、
低利で安心してご利用
いただけるカードです。

●お手続き簡単

印鑑証明書等の書類は必要
ございません。

ご融資利率は
年4.5%です。



ご利用いただける方

- 満20歳以上満75歳以下で勤続（営業）年数が3年以上の給与所得者（会社役員含む）または個人事業者で、安定・継続した収入が見込める方
- 定期積金のご契約がある方
- 当組合の組合員の方または加入予定の方

ご融資金額

- 10万円～200万円以内です。
ただし、定期積金掛込総額（契約額）の90%以内をお借入限度額とし、お1人様1取引に限ります。

お取引方法

- ローンカードを使用して、ATMでお引き出しやご返済のお取引を行います。お取引期間は5年以内で定期積金の契約期間内とします。

ご返済方法

- 定期積金の満期分で一括返済となります。
また、ローンカードを使用してATMでご入金（一部返済）がいつでもできます。

利息のお支払方法

- 毎年3月と9月に半年分をご融資利率で計算のうえ、借入残高に組み入れます。
注）借入限度額いっぱいになりますと利息分が不足しますのでご注意ください。

定期積金掛込総額/借入限度額(例)

※借入限度額は1万円単位となります。

積立期間 毎月の掛金	2年		3年		4年		5年	
	契約額	借入限度額	契約額	借入限度額	契約額	借入限度額	契約額	借入限度額
10,000円	24万円	21万円	36万円	32万円	48万円	43万円	60万円	54万円
20,000円	48万円	43万円	72万円	64万円	96万円	86万円	120万円	108万円
30,000円	72万円	64万円	108万円	97万円	144万円	129万円	180万円	162万円
40,000円	96万円	86万円	144万円	129万円	192万円	172万円	240万円	200万円
50,000円	120万円	108万円	180万円	162万円	240万円	200万円	300万円	200万円

※詳細については、営業店窓口または地区担当者にお問合わせください

出会い! ふれあい! 信用組合!
宮崎県南部信用組合
<http://www.m-nanbu.shinkumi.jp>

支店名 _____

TEL _____

担当 _____



宮崎県南部信用組合

〒889-3204

宮崎県日南市南郷町中村乙8241番地2

TEL: 0987-64-0204 FAX: 0987-64-3844

ホームページ: <http://www.m-nanbu.shinkumi.jp/>